

本のタイトル あたりまえだけれど、とても大切なこと

本を書いた人 ロビン・クラーク

この本は、人間の生き方、他者との関わり方、
人生の楽しみ方にかんがえられたルール集で、将来
みなさんが持つであろう子ども、あるいはまた若い
いみなさん自身に充実した人生を送ってほしいと思う
すべての人のためのルールブックです。

一見このようなルールについて、そんなのあたりまえ、
と多くの人が思うかもしれませんが、しかし、そんなあたりまえの
ことを多くの子ども、親戚から、先生からも、お母からも教わ
っていません。

この本には、アメリカで最も人気の高い小学校教師、ロビン・
クラークがまとめた150のルールに加え、著者が生徒たちにル
ールを身につかせるための素晴らしい努力や、生徒たち
が「みるみるうちに」木登りなど、ユニークで感動的
なイベントが満載です。

大人だけでなく、中高生にもおススメなので、
ぜひ読んでみてください。



投稿日 年 月 日

ペンネーム

フライク カスター

年齢

14